

第23回

定時株主総会

2023年6月20日

株式会社 ドリームインキュベータ（証券コード4310）

DI

中期経営計画1年目が終了。重点取り組みテーマ3点を中心に、順調に伸展

- **ビジネスプロデュースの拡張による継続成長基盤化**
 - 売上高は前期28億円から38億円に拡大、純利益（3億）も中計目標達成
 - ビジネスプロデューサー在籍数も前期末58名から87名に大幅増員
- **インキュベーション（事業投資・ベンチャー投資）の適切な収穫**
 - 最大のインキュベーション先であるアイペット及び他事業投資先2社を売却
 - ベンチャー投資も11社売却
- **企業価値向上への成長投資と株主還元のバランス**
 - アイペット売却に伴う収益分配として100億円の還元を公表

結果、連結で売上高301億円、純利益115億円。過去最高の利益を計上

中計2年目となる'24/3期は、引き続き先行投資を行いつつ、現中計を着実に達成

- **Technology & Amplify（DX/IT）プラクティスの立ち上げ**
 - **パートナーとの協業推進/ビジネスモデルの強化/株主還元の実行**
- 等により、ビジネスプロデュース事業の継続拡大を実現していく



1. 2023年3月期 決算要旨

2. 中期経営計画状況

2023年3月期 連結P/L

(単位：億円)	2022年 3月期	2023年 3月期	対前期比	
			増減額	増減率
売上高	355.6	301.3	▲54.3	▲15.3%
売上総利益	147.2	133.8	▲13.3	▲9.1%
営業利益	▲1.6	11.9	13.5	—
経常利益	0.4	12.2	11.8	—
親会社株主帰属純利益	0.07	115.5	115.4	—

2023年3月期 セグメント別P/L

(単位：億円)

ビジネス プロデュース セグメント

- 売上高
- 経常利益

2022年
3月期

28.3
3.7

2023年
3月期

38.3
3.3

対前期
増減率

35.3%
▲11.1%

概況

- 売上は前期から大幅に拡大
- 利益率の低下は採用強化による投資先行

ベンチャー投資 セグメント

- 売上高
- 経常利益

8.3
▲0.2

19.1
3.2

129.2%
-

- 大型複数含め11社*売却
- 減損は8社

事業 投資

ハットライフ スタイル セグメント

- 売上高
- 経常利益**

286.5
0.9

243.7
5.6

▲14.9%
471.8%

- 当期4Qに売却し特別利益184億
- 当期4Qより連結除外

HR イノベーション セグメント

- 売上高
- 経常利益

13.2
▲1.5

-
-

-
-

- 当期1Qに売却し特別利益0.3億
- 期首より連結除外

ファン マーケティング セグメント

- 売上高
- 経常利益

20.0
▲2.5

-
-

-
-

- 当期1Qに売却し特別利益5.1億
- 期首より連結除外

注： 経常利益：セグメント利益 - 全社費用負担額 ± 営業外損益

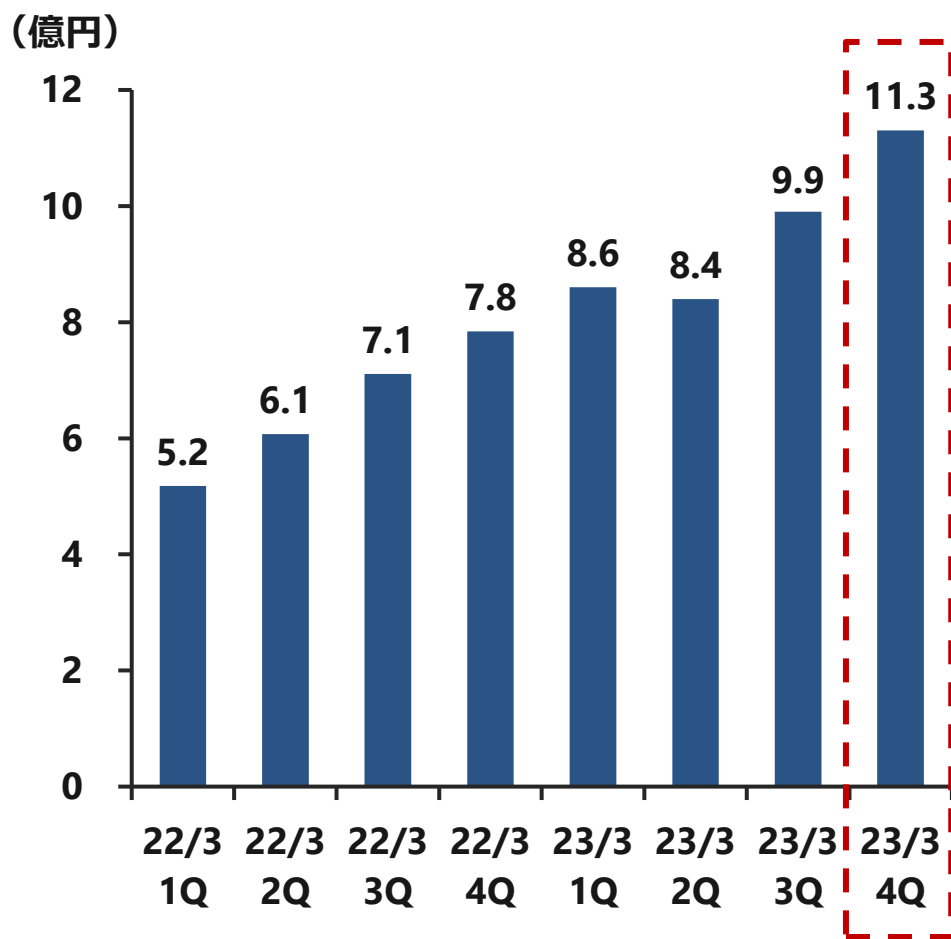
* 減損済銘柄を含む

** アイペット売却に伴い、保険項目調整後損益の開示を廃止

コアのビジネスプロデュースは引き続き右肩上がり

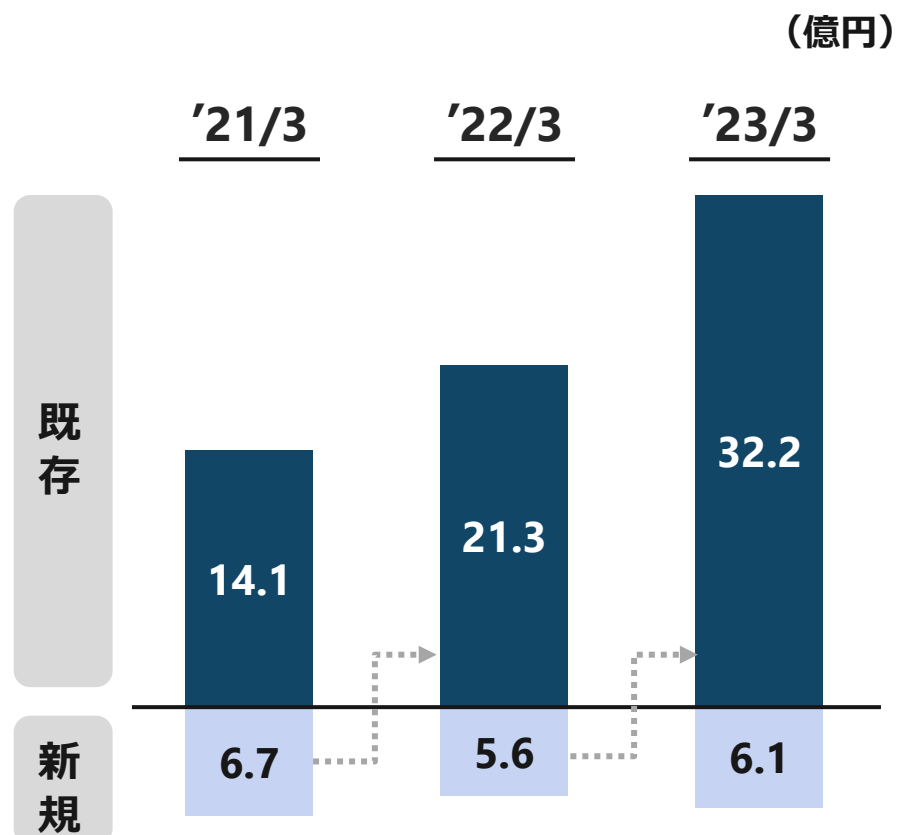
ビジネスプロデュース状況

四半期売上高*推移



既存顧客を着実に拡大しつつ、
新規顧客**も継続的に取り込み

(既存/新規顧客別売上高*)



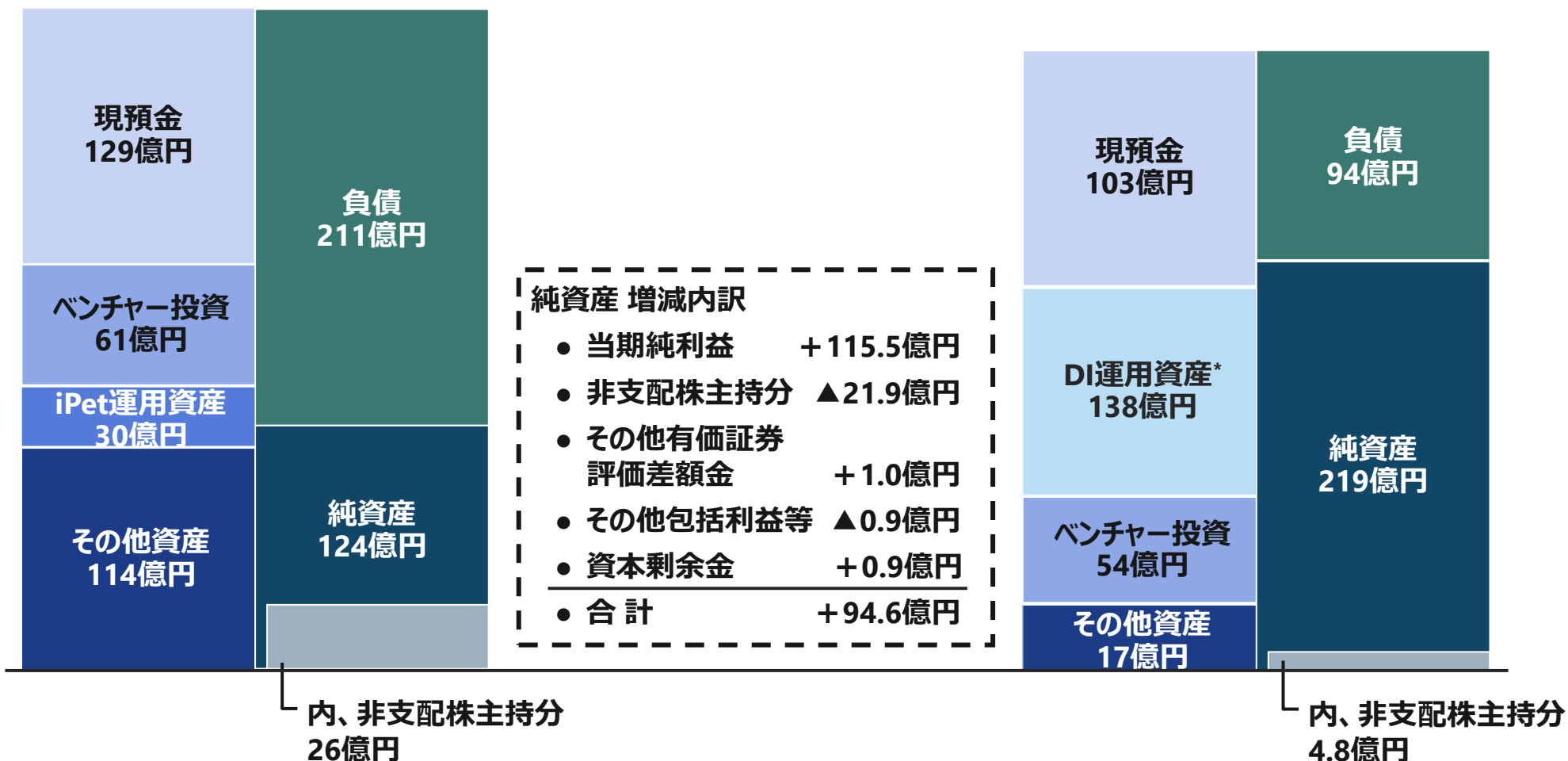
* 売却済事業を除く
** 過去2年以上売上のなかった顧客含む

2023年3月期 連結B/S

2022年3月末
(総資産：335億円)



2023年3月末
(総資産：313億円)



* 短期運用資産 (合同金銭信託)



1. 2023年3月期 決算要旨

2. 中期経営計画状況

1年目の進展サマリーと2年目のフォーカスポイント

重点取り組みテーマ

1年目の主な進展

2年目のフォーカスポイント

ビジネスプロデュース

サービスライン 拡張

- 3つの本部として組織体制を強化
- 新プラクティス（Technology & Amplify）のための幹部を採用

- T&Aを業容拡大し、軌道に乗せる

陣容拡張

- 前倒しで採用を加速
- ブランディング活動強化を開始

協業拡張

- クライアントや事業パートナーとの連携の基盤づくり

- 引き続き、着実に実行

機能拡張

- （まずは機能拡張のための資金を確保）

- ビジネスモデル強化の継続検討

インキュベーション

- 適切な収穫

- iPetc他、13社の売却を実現

- 引き続き、着実に実行

全社経営

- 成長投資と株主還元をバランス

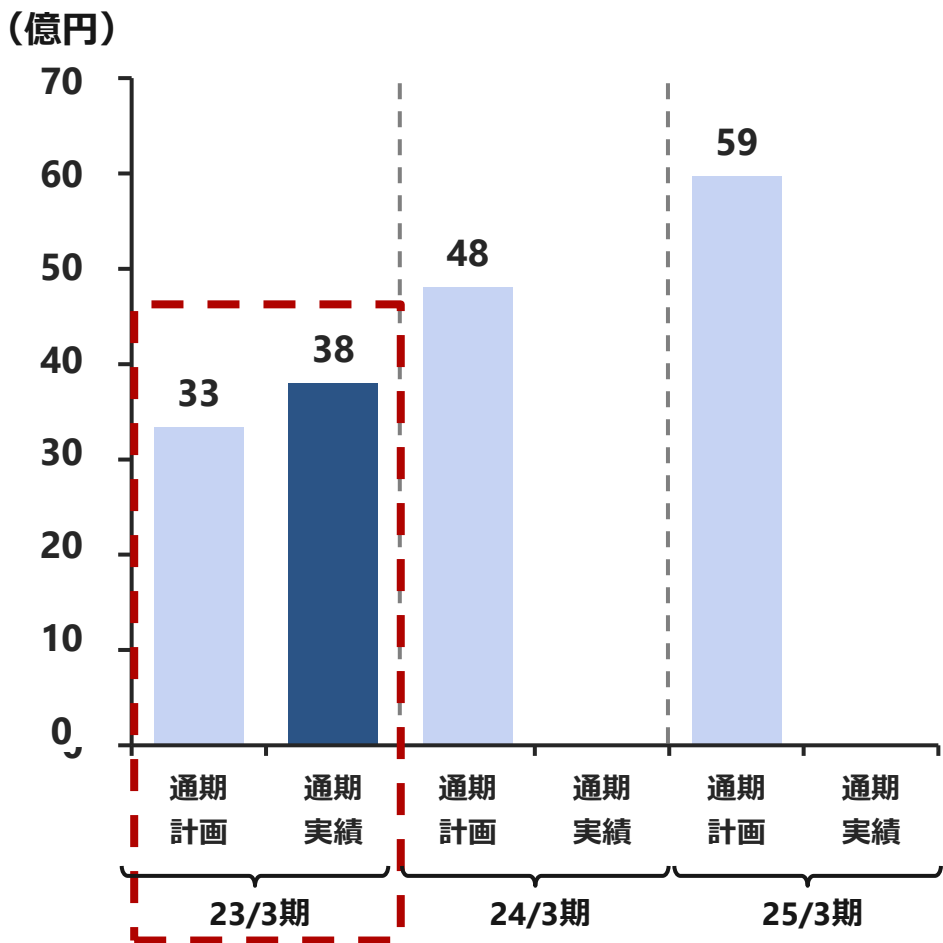
- 回収資金の配分決め
 - 株主還元100億円（うち今期末特別配当として20億円）
 - 成長投資50億円

- 引き続き、株主還元を着実に実行

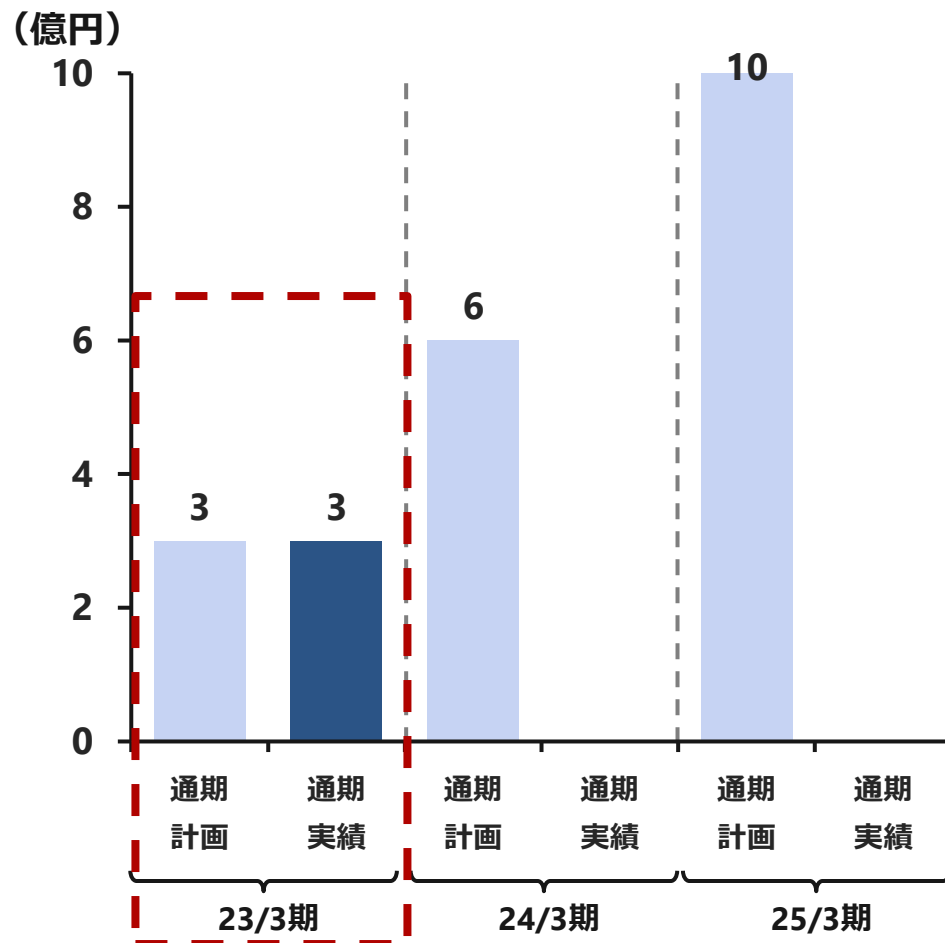
定量サマリー：1年目は売上・純利益とも計画を達成

ビジネスプロデュース計画対比

売上高計画対比



純利益*計画対比

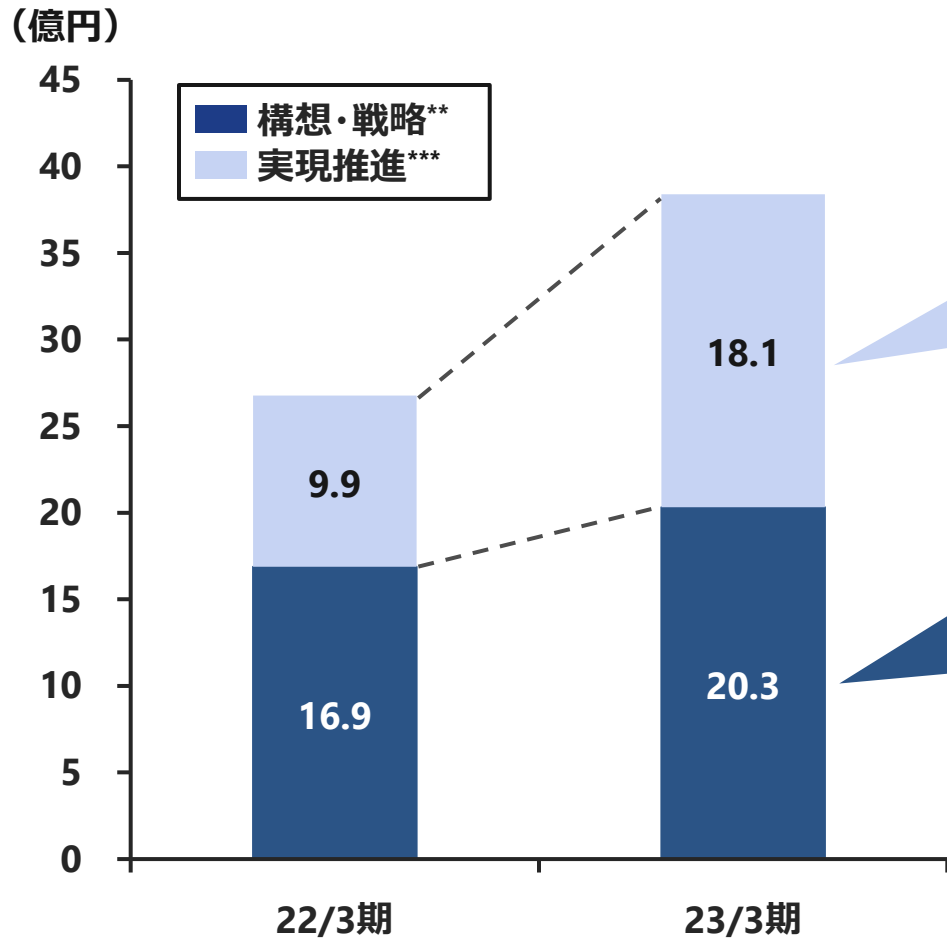


2年目通期計画は据え置き。但し、事業拡大を見越した人材投資加速により序盤は赤字の可能性

* 簡便的に非支配株主持分損益調整後の利益に税率30%分を控除

事業創造への旺盛な需要とサービスライン拡張が達成の主因

サービスライン別売上*推移



PJテーマ例

- 新事業創出のための組織の設立・運営支援
- サステナビリティ計画の実現支援
- 水素社会に向けた事業構想の具体化推進
- 非化石証書の調達支援
- クラウド型データサービス展開推進支援
- メタバースを活用した新事業構築支援
- 各種事業創造実現の支援（多数）

- 社会課題＋政策動向を踏まえた新事業構想
- GX領域の幹となる事業創造
- 吸収源/森林の産業プロデュース
- AI戦略策定
- 異業種アライアンス事業の拡大戦略
- モビリティサービス × 事業化
- 米国ヘルスケアデバイス参入検討
- アジアにおける官民連携投資戦略
- スタートアップ・グローバル展開支援

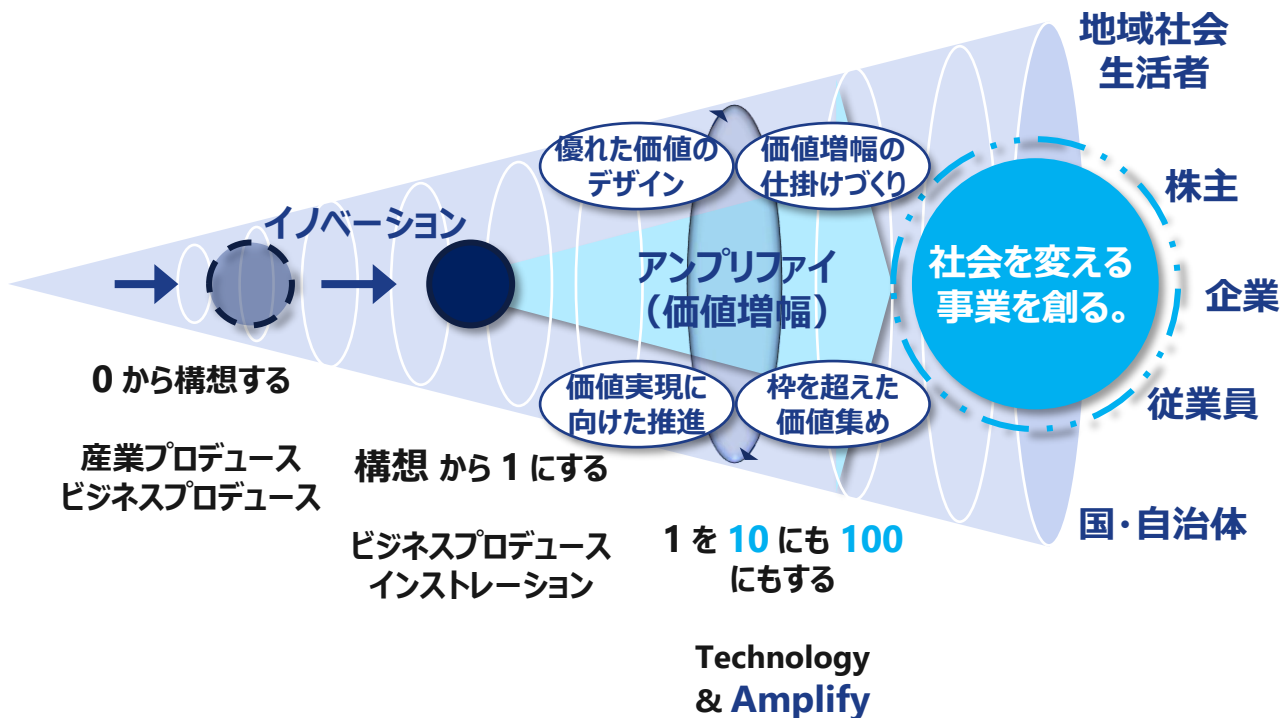
* 売却済事業を除く
** 産業プロデュース・ビジネスプロデュース・グローバルSX
*** ビジネスプロデュース・インストレーション

サービスライン拡張：新プラクティス（T&A）の立ち上げ

Technology & Amplifyの意義・狙い

ビジネスプロデュースにより創出される事業を、テクノロジーによって“増幅”

- 既存ビジネスプロデュース部隊との融合と連携



現状

初期体制を構築

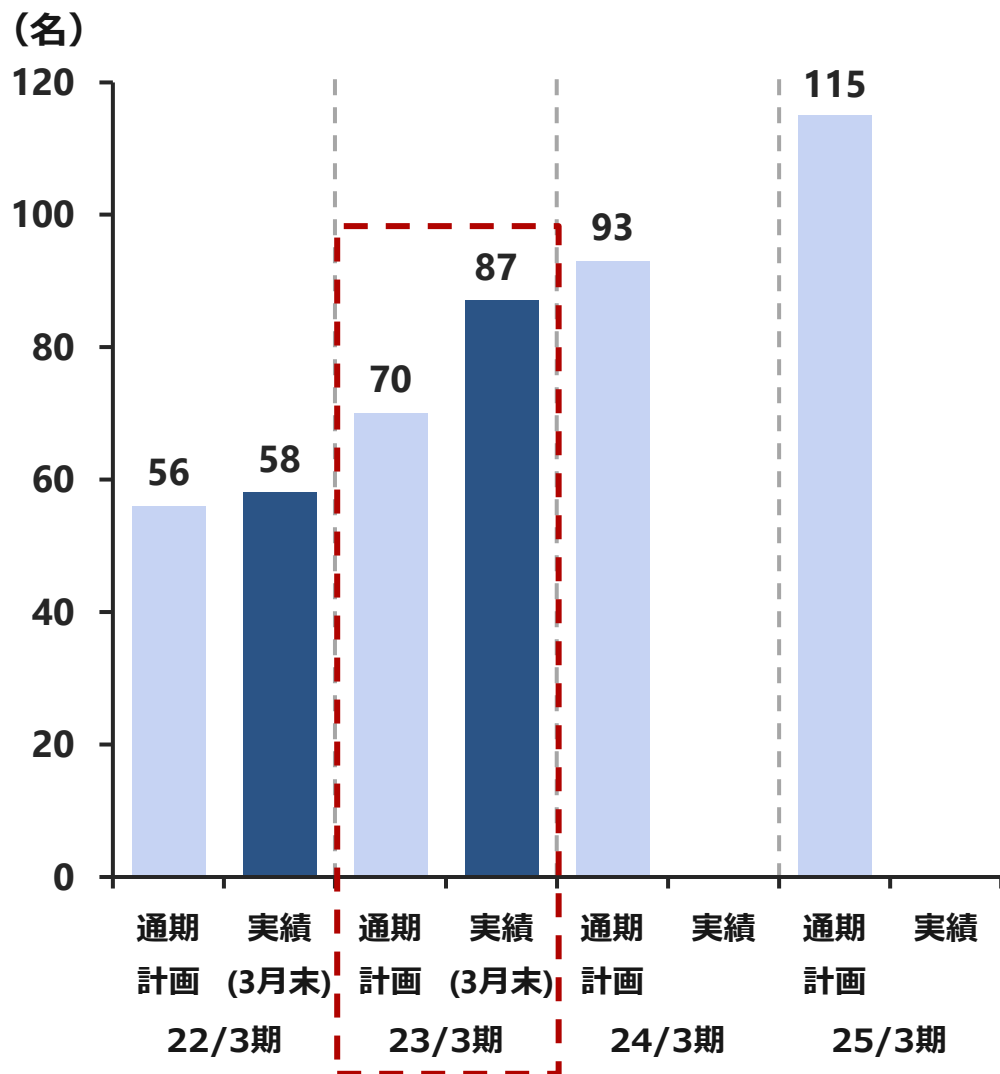
- 執行役員/MDで6名
 - 全員がDX/テクノロジー領域のプロフェッショナル
- 数十名の体制に拡張中

顧客への提案活動を本格始動

- 引き合い多数、期待の高さを実感
- 最上流から、“増幅させる”プランまでを提案
- DIにとって新しい相談/提案の機会増大
 - 企業のDX・IT、経理部門等

陣容拡張：順調に人材を確保し、環境も整備

ビジネスプロデューサー*人員数 計画対比



* インキュベーション専任者を除く

人的資本への投資環境を整備

人数の大幅拡大、多様なバックグラウンド・価値観を持つ人員増に対応

- DE&I推進
 - 女性BPの増加
 - 研修等の充実
- プロフェッショナルの活躍を支える制度整備
 - 男性育休取得の推奨 等
- オフィス拡張
 - 人員増への対応
 - コミュニケーション活性化による生産性向上
- アルムナイネットワーク構築
 - 「ジャパン・アルムナイ・アワード2022」審査員賞受賞

インキュベーション：収穫は順調に進む

ポートフォリオと時価の状況

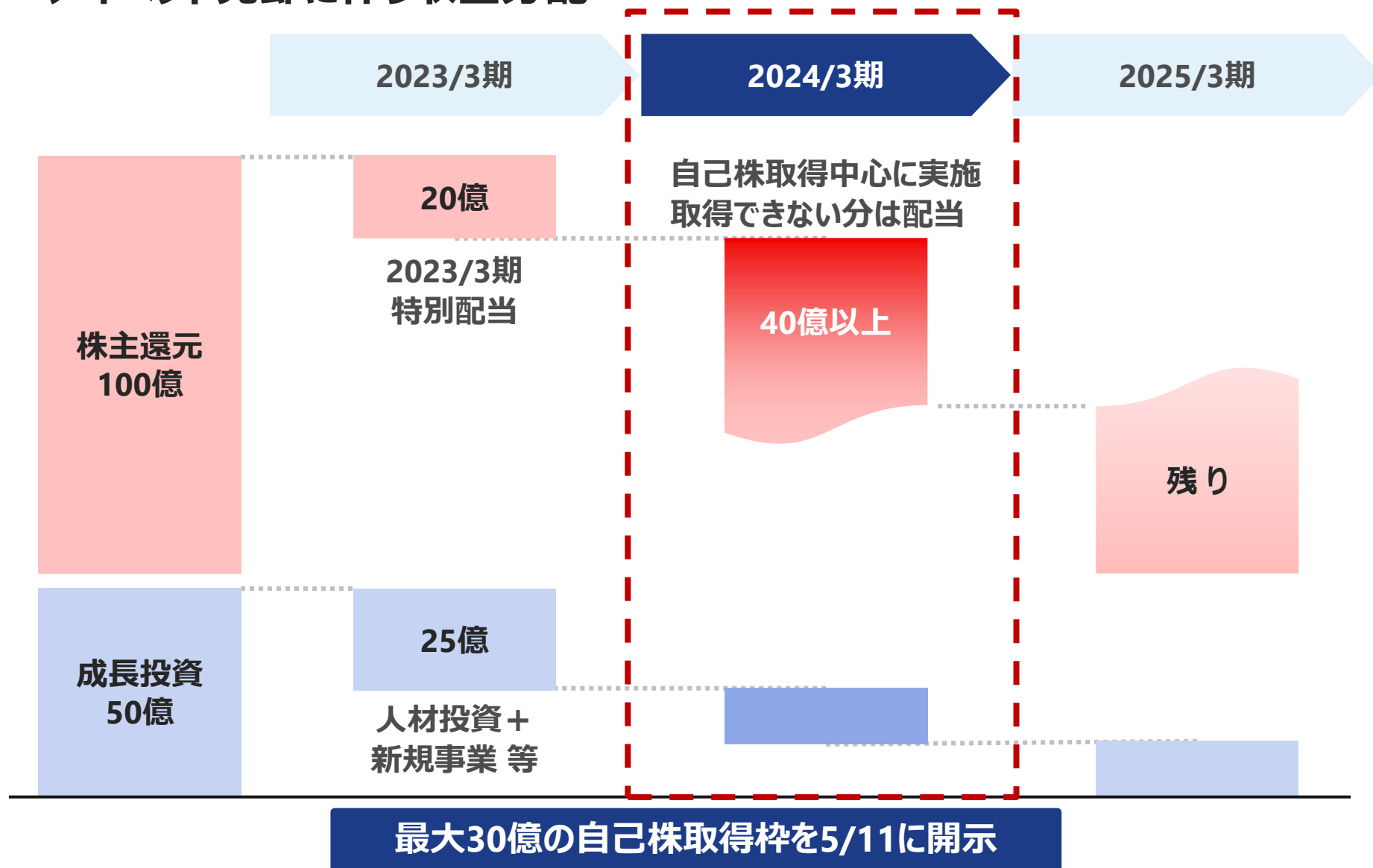
(単位：億円)

		2022年3月末			2023年3月末		
		簿価 ¹⁾	時価 ²⁾		簿価 ¹⁾	時価 ²⁾	
ポートフォリオ 主要ベンチャー ³⁾	日本	10 (12社)	24	+投資 ⁶⁾ (4社) ▲売却 ⁷⁾ (4社) ▲減損 (8社)	1 (9社)	14	
	インド	18 (27社)	43		18 (21社)	65	
	その他	0.2 (2社)	4		0.0 (1社)	3	
	合計	29 (41社)	72		20 (31社)	82	
ファンドへのLP出資 ⁴⁾		24 (6社)	24			24 (6社)	24
ベンチャー投資		53 (47社)	96 (11)			45 (37社)	107 (17)
事業投資 ⁵⁾		26 (3社)	139 (34)		▲売却 (3社)	— (—)	—

- 1) 自社ファンドの保有銘柄は、DI持分相当額のみ
- 2) 税引前。税金はカッコ内に内数として記載
- 3) 減損済かつその後のアップラウンドがない銘柄、及び評価対象外のストックオプション除く
- 4) 簿価には損益取込分を反映。時価は各ファンドで算定方法が異なるため算出せず
- 5) BOARDWALK社はベンチャーポートフォリオに組入
- 6) 追加投資含む
- 7) 減損済7社除く

2024年3月期の還元方針

アイペット売却に伴う収益分配



DI = The Business Producing Company

Mission : **社会を変える 事業を創る。**

Vision : **挑戦者が一番会いたい人になる。**

Value : **枠を超える。**

- 領域の **枠を超えて** 構想する。
- 常識の **枠を超えて** 戦略を立てる。
- 組織の **枠を超えて** 仲間を集める。
- 自分の **枠を超えて** 挑戦する。

免責事項

本資料内に記載された将来の見通しや戦略等は、作成時点において入手可能な情報に基づくものであり、目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。将来の業績は、経営環境の変化、投資先企業の業績の悪化、金融商品市場における株価の変動等の要因により実際とは大きく異なる可能性があります。

また、本資料の内容は将来予告なく変更されることがあります。本資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合し、利用者の判断によって行って頂きますようお願い致します。本資料の利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

Dream Incubator Inc.

The Business Producing Company